

地域レジリエンス強化のためのZEV導入加速化事業費補助金
（物価高騰対応重点支援・V2H・V2L補助事業）に係るリース事業者誓約書

地域レジリエンス強化のためのZEV導入事業費補助金（物価高騰対応重点支援・V2H・V2L補助事業）の申請にあたり、本補助要綱の事項を遵守の上、以下の事項について相違ないことを誓約します。

なお、この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反した場合に、徳島県補助金交付規則第14条及び第15条に基づき交付決定の取消し、又は返納となる可能性があることについて承知するとともに、返納が生じた場合は、県の指示に応じて速やかに返納します。

また、誓約に反した場合に、徳島県が行う一切の措置に対して異議の申し立てを行いません。

1. 以下の項目は必須で☑をすること。

- ☐申請書類の記載事項について、事実と相違ないこと。
- ☐本補助金を用いて導入した設備（以下、「導入設備」という。）利用状況等の調査に対して、必要な情報を提供すること。
- ☐導入設備のリース期間については、法定耐用年数以上とすること。
- ☐リース期間が耐用年数未満の場合は、再リース等により法定耐用年数満了まで継続的に使用することについての同意を求めるとともに、新たなリース契約書の写し、貸与料金の算定根拠明細書及びその他県が必要と認める書類を知事に提出すること。
- ☐貸与料に補助金相当額分の値下がりを反映させること。
- ☐リース事業者（役員等を含む。）が、暴力団等の反社会的勢力と関係を有さないこと。
- ☐本事業で取得した設備等を反社会的勢力に提供しないこと。
- ☐リース使用者が「徳島県電力供給サポーター登録制度（以下、「登録制度」という。）」へ登録し、災害による大規模停電時に県の要請に応じて避難所等への電力供給に協力すること。
- ☐補助車両を登録制度に基づく給電活動に使用したこと起因する事故や車両の損害等については、県の責に帰すべき事由による場合を除き、県を介することなく当事者間で解決するものとし、県に対し補償を求めないものとする。

2. 以下の項目は同意をいただける場合に☑をすること。

- ☐申請内容について、施工業者へ確認することを承諾します。

年 月 日

徳島県知事 殿

申請者

住 所 _____
氏 名 _____

（主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の職・氏名）

担当者及び連絡先

担当者名 _____
連絡先 _____